白ねぎ管理情報　No. 5

令和５年５月 30 日
ＪＡアルプス
富山県富山農林振興センター

ＪＡアルプス管内の白ねぎ生育はおおむね順調に推移していますが、５月上旬の多雨の影響で一部のほ場で根腐れ性疫病の発生がみられました。

今後は、白ねぎの肥大促進、雑草対策として、入梅前（６月上旬頃）に土寄せを実施してください。（詳細は「令和５年度白ねぎ栽培マニュアル」の P21 を参照）

１　排水対策

降雨による水が植え溝から排水溝までスムーズに流れるよう、植え溝、額縁排水溝、排水口をそれぞれつなぐ（図２、３）。

図１　植え溝に水が溜まった様子

図２　植え溝を額縁排水溝へしっかりつなぐ

図３　額縁排水溝の連結部をしっかりつなぐ

２　定植 75 日後頃の管理

（１）２回目の土寄せの実施

葉鞘の最外葉の付け根基部までの土寄せにとどめる（図４）。

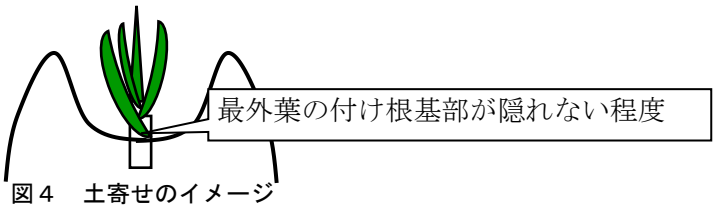

図４　土寄せのイメージ

（２）害虫（アザミウマ類、ハモグリバエ類）及び軟腐病対策

土寄せ前に「スタークル粒剤」、「オリゼメート粒剤」を株元散布する。

薬剤名	10a 当たり使用量	使用方法	使用時期
スタークル粒剤	６kg	株元散布	収穫３日前まで
オリゼメート粒剤	６kg	株元散布	収穫 30 日前まで

（３）アザミウマ類、ハモグリバエ類の虫害が目立つ場合

「アグリメック」を散布する。（展着剤添加）

薬剤名	希釈倍数	散布液量	使用方法	使用時期
アグリメック	500～1,000 倍	200L	散布	収穫３日前まで

【問い合わせ先】
JA アルプス営農部　営農企画課　TEL:076－472－5480
富山県富山農林振興センター　園芸振興班　担当:目黒　TEL:076－444－4523